

高島地区避難訓練

平成25年3月24日（日）、午前9時から鳴門町の高島地区にある鳴門公民館において、鳴門西地区自主防災会主催の避難訓練が行われました。

「天災は忘れた頃にやってくる」を合言葉に一人ひとりが訓練を通じ、体で感覚を覚えておくことを目的として開催され、地域のかたを中心にたくさん参加されていました。各家庭より避難場所まで避難し、その後ビデオ視聴や地震対策の講演を聴き、意見交換を行いました。

また、炊き出し訓練も行われ、みんなで試食をしました。

参加者で家具転倒防止のためのビデオを視聴



炊き出しの準備が着々と整っています



平常時からの訓練が大切ですよね。



みんなで手分けすればあっという間に出来上がり！



人の温もりまで伝わって来ます（^^）



「備えあれば憂いなし」ですね！

